

信州

第1号

2005年12月25日発行
特定非営利活動法人
日本健康太極拳協会
長野県支部

発行人 小林直利
長野県松本市五常
9999-3(〒399-7401)
TEL 0263-64-3980
FAX 0263-64-3980

会報「信州」発刊のご挨拶

支部長 小林直利

長野県に置いて、「楊名時・太極拳」が行われてから、約二十五年に成ります。近年、「健康ブーム」で、テレビやマスコミ等で報道されて、ようやく太極拳の良さが知られて来ましたが、しかしながら、その普及状況を見るとまだ低く、他県にと較べると会員数が少なく感じられます。

特に長野県は、高齢者人口が全国的に見ても高い県で、「健康づくり」に感心が高い割に運動を行う人が少ないのが現状です。もっと身近な健康法として、太極拳を取り入れて頂けるよう、微力ですが、「同心協力」の精神で普及活動を行いたいと思っております。

そこで、活動の一環として、ここに長野県の会報誌「信州」を発刊することに致しました。そして、会員相互の交流の場として、又太極拳に関することや、健康についての情報を提供して参りたいと存じますので、皆様方からのご支援ご協力を、賜ります様お願い申し上げます。

会報発刊おめでとう

本部副理事長・支部顧問 中野充二

長野県支部が、このたび支部の会報「信州」を発刊するという、小林直利支部長以下、支部の役員、会員の皆様の意気込みが伺える。お祝い申し上げたい。

長野県支部設立は、今年二〇〇五年八月二十一日だが、松本支部、長野支部は発足がかなり前に遡ることが出来るのだから、長野県の楊名時太極拳の歴史は古い。

私自身、一九八一（昭和五十六）年二月に楊名時先生に言われて、松本市立柔剣道場に太極拳の指導に行って、室内でもとても寒く風邪を引きそうになったことや、その年の五月十七日に、松本太極拳協会の発会式、講習会に、楊名時先生のお供をして松本へ行ったことが昨日のことのように思い出される。

以来四半世紀、さまざまな努力の積み重ねがあって、今日長野県全体に広がろうとしている楊名時太極拳指導・普及の輪は、まことに頼もしく、うれしい限りである。

発会式の報告

支部長 小林直利

会報が大きな役割を果たすことだろう。みんなで、同心協力で、支部を盛りたて、会報を支援していただきたい、と願いつつ、ご挨拶とさせていただきます。

平成十七年八月二十一日（日）、午後一時から、長野県安曇野市三郷（旧三郷村）の農村環境改善センター（多目的ホール）にて、中野充二先生と竹権弘次先生をお迎えして、長野県支部設立大会を開催いたしました。会員数は一六〇名で当日参加者は、四七名で、設立総会を行いました。



長野県支部設立総会（旧三郷村にて）



長野県支部設立大会 (旧三郷村にて)

第二部では、中野亮二先生による記念講演が行われました。演題は、「楊名時太極拳のめざすもの」で、約一時間に渡り、故師家・楊名時先生の提唱された「健康・友好・平和」のお話から始まり、よい顔になろう、マツサージ法など実演して頂きました。その後参加者全員で、記念演舞を行い、最後に記念撮影をして、散会いたしました。

追悼 楊名時先生

故楊名時先生 (善光寺奉納演舞にて)
(平成四年十月四日撮影)



(「太極」第一五四号より転載)

師家・名時先生を 偲んで

理事
小田切 重市

私が楊名時先生と初めてお会いしたのは、二〇年前の軽井沢へ太極拳の会館にお見えになったときであります。当時の日本空手協会の長野県本部長が楊名時先生と日本空手協会の四ツ谷道場への入門の月日が同じであったため親交があり、随の一声で空手協会理事より、太極拳の講習会に参加しなさいと、半ば強制的に集められ、楊先生の講習を受けたのでした。参加者は固くをくらいた。

たと記憶しております。

私はたまたま先生の目の前で、八段錦をやっていたのですが、息が短かす苦勞していたところ、先生が、息が短かかったら踵を足してもいいですよ、と云われ、その話され方が今でも非常に印象に残っております。

翌々年空手協会本部の道場閉きに、名時先生が来賓として来られるというので、本部長の命令で、小田切、お前、楊名時さんを上田駅まで送るに行くと云われ、上田駅ホームに出迎えました。大勢の乗降客の中から、空手協会の方ですわと声をかけられたのが名時先生でした。大勢の受講者の中で一度会っただけの者を良く覚えていたのだと感心しました。

この後も今日までいろいろな所へこいつしよさせていただきましたが、こちらが忘れていたことも長く覚えておられました。先生はお酒がすみますと、日本空手協会所属師範の故中山正敬先生のお話を良くなされました。私も、中山正敬先生のご先祖様が徳州松代藩の剣術指導役であったという話もあり、長野県へは数多く指導に来ていただいていたので、中山先生の体験談として空手界の話はもちろんです。中道へ修行に行かれたときのこと、自分自身の稽古方法などを名時先生にお話をすると、目を細めて喜んでおられたのを思い出します。

名時先生のやさしい笑顔をたたくる八段見出来、また多くの貴重な教訓も授かりさせていただきました。厚く御礼申し上げます。

強んでお悔やみ申しあげますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

本部道場会館竣工



日本健康太極拳協会本部道場会館 (楊名時太極拳記念会館)

平成十六年十月五日、(地鎮祭) 施工、平成十七年九月二十日竣工、総工費五億六千万円(土地・建物合せて)、地上四階、敷地面積は、二九三・五平米(七二・四坪)、延床面積八〇〇・九平米(二四二・三坪)、大種古場(五六坪)、小種古場A(二二・五坪)、小種古場B(二〇・一坪)、屋上種古場、男・女ロッカー室を完備
住所 東京都千代田区神田錦町二丁目一〇〇
電話 〇三―三三三二五九一八〇四四
FAX 〇三―三三三二五九一八五八七

本部道場竣工式

支部長 小林直利

平成十七年十月十一日(火)、午前十一時より、日本健康太極拳協会本部道場の竣工式が挙行されました。式典には、楊進理事長、中野亮二副理事長、各理事役員、各支部長、工事関係者が、約七〇名出席して行われ、長野県支部の代表として参列してまいりました。

神事は、神田神社の宮司により執り行われ、五車の奉奠後、楊進理事長より、工事関係者に感謝状の贈呈がされました。式が終了して、正面玄関において、テープカットがされ、館内見学になりました。

楊進理事長(本部道場入口にて)



日本健康太極拳協会 本部道場会館・楊名時太極拳記念会館 竣工式会場



祝賀会(学士会館にて)

その後、会場を学士会館に移して、祝賀会が行われました。楊進理事長のご挨拶で、竣工式までの経過について、又道場利用についてのお話がありました。来賓の祝辞の後乾杯となり祝宴になりました。宴席では、各県の支部長との交歓を行い、和やかな時を過ごしました。

もし、楊名時先生がご存命でしたら、「鶴の舞」を演舞された事と思います。とても残念です。改めて、先生のご冥福をお祈りする次第です。そして、先生の残された本部道場を利用して頂きたいと思えます。



上伊那郡笑輪町 (健康センターにて)

◇支部の活動報告◇

楊慧先生の公開録画

十月三日(火)、上伊那郡南箕輪町の健康センターにて、NHK教育テレビの「福祉ネットワーク」に、楊慧先生が出演されて、公開録画が行われました。アシスタントとして、片桐節範(副支部長)が、共演されました。松本から、五名(小林、花村、庵、中村、伊藤、官憲)が応援に駆けつけました。

放送は、十一月二十四日(木)、午後八時から午後八時三〇分、再放送は十二月一日(木)、午後一時二〇分から午後一時五〇分、放映されました。

中野太極拳クラブ創部二〇周年記念
長野県支部研修会

十月十六日(日)、午前九時三〇分より、中野市立中野小学校体育館において、楊慧先生をお迎えして、中野クラブ創部二〇周年を記念して、又長野県支部の研修会を兼ねて大会を行いました。

中野太極拳クラブ教室は、小島和英師範(理事)の指導により、三〇名のクラブ員が、月二回(第二・第四の木曜日)の稽古を行っています。

記念大会は、中野太極拳クラブ教室が中心となり、県下より六〇名の同僚の仲間が集まり、楊慧先生による八段錦の講習を受け、参加者全員で、記念演舞を行いました。



中野市 (中野市立小学校にて)

投稿にあたって

今回、第一号を発行致しましたが、内容的には不十分だったと思います。次回の発行にあたり、少しでも良い機関誌にする為、ご感想、ご意見がございましたら事務局までご連絡下さい。又、皆様方より投稿を受け致します。各教室の紹介、行事予定、太極拳や健康に関する事について、ご投稿をお願い致します。(写真も掲載いたします。)

後記

◆研修会のお知らせ

甲信越地区ブロックの研修会を予定しています。開催日は、平成十八年四月一日(土)、会場、時間は未定ですが、山梨県の甲府市内です。内容は、楊慧先生による規範教鞭研修会です。

長野県支部役員

(敬称略)

支部長 小林直利

副支部長 片桐節介、花村和子、柳沢一男

常任理事 小田切圭市

理事 野村千春、長林みどり、庵 悦子、岩崎和佳子、小島和英、官憲玲子、梁田美佐子

事務局長 秋山 清

監事 福田昌夫、山本美奈子

顧問 中野亮二、遠藤邦夫

【日本健康太極拳協会長野県支部事務局】

〒259-1740 長野県松本市五雲六九九-13

電話・FAX 〇二六三二六四一三九八〇(小林)